

T-726 取扱説明書

T726-z-2202

お買い上げありがとうございます。
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い
下さいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

- 印刷による制限のため本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品によって生じたいかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。
- 本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時 間 精 度: 平均月差±30秒以内(気温25℃で使用した場合)
- 使用温度範囲: 0~+40℃ ※結露なきこと
(外観/機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲)
- 使用推奨電池: 単4形アルカリ乾電池(LR03 1.5V) 2個
- 電池寿命: 約8ヵ月(単4形アルカリ乾電池2個を使用し、1日にアラームを30秒、ライトを1回使用した場合)
- 時刻表示: 12時間制表示、または24時間制表示
- カレンダー表示: 2000年1月1日~2099年12月31日(フルオート)
- 温度計: 表示範囲 -9.9~+59.9℃ ※-9.9℃より低いとLL.L、+59.9℃より高いとHH.Hを表示
精 度 ±2℃(10~+40.0℃の範囲)
- 湿度計: 表示範囲 20~95%RH(%RHは相対湿度の単位です) ※20%RHより低いとLL、95%RHより高いとHHを表示
精 度 ±5%RH(25℃、40~80%RHの範囲)
- アラーム: 電子音(5分間オートストップ)
- スヌーズ間隔設定: 約5分(無制限繰り返し可能)
- ラ イ ト: 残照機能(約5秒間)

温度湿度表示機能について

- 本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。温度湿度表示機能は、センサーが本体内部に設置されているため、表示が安定するまでに時間がかかる場合があります。
- 他の製品、温度計・湿度計との誤差が発生する場合があります。
- 使用温度範囲を超えた場合、故障の原因となりますので、ご注意ください。

液晶表示について

- 液晶表示は角度により見えにくくなります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 0~+40℃の温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合があります。
- 液晶表示板は5年を過ぎるとコントラストが低下して、表示が見えにくくなる場合があります。
- 液晶表示が部分的に黒くなる場合がありますが、静電気による一時的な現象です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。

電池の交換について

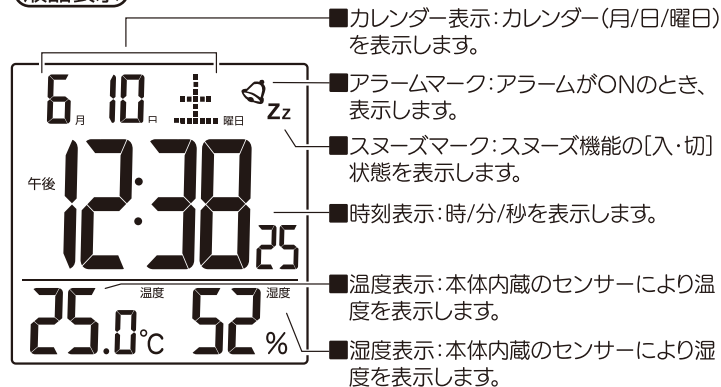
- 電池容量が少なくなると、液晶表示が薄くなったり、アラーム音が歪んだり小さくなったりします。このような場合は速やかに同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。
- ※買い置きの電池を使用した場合、乾電池に示されている「使用推奨期限」や保管状態により電池寿命が短くなることがあります。

お手入れについて

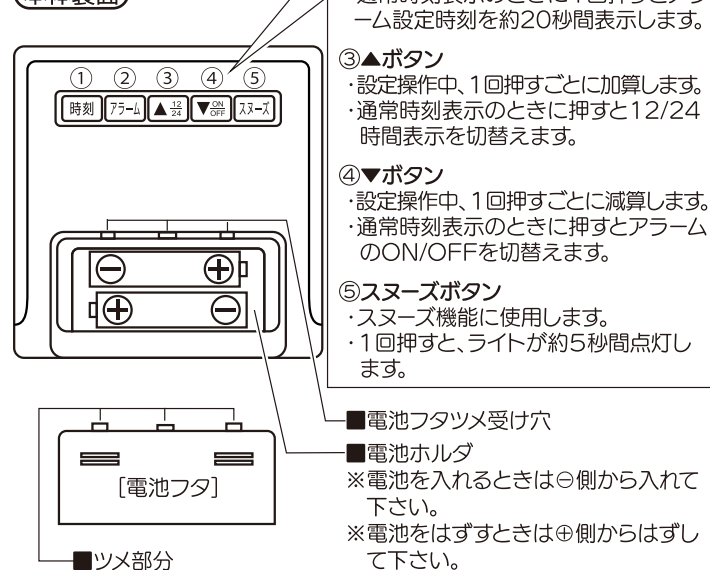
- プラスチック枠、ガラスをふくときは、水で薄めた中性洗剤を少量含ませた柔らかい布でふき、ふいた後にカラがきして下さい。木枠、金属枠の場合は柔らかい布でカラがきして下さい。
- ベンジン、アルコール、ミカキ粉、ブラシは使用しないでください。変色、変形、傷の恐れがあります。

各部の名称

液晶表示



本体裏面



注意

種類の違う電池、古い電池と新しい電池などを混ぜて使用しないで下さい。
電池の破裂や時計の故障の原因となります。

本体上面



本体上面に[スヌーズ/ライト]と印刷してある部分に触れるとタッチセンサーが反応し、スヌーズボタンと同様の機能を使用する事が出来ます。

ご使用方法

①表示ラベルを剥がす。

※ラベルを剥がす際に、液晶表示が部分的に黒くなる場合がありますが、静電気による一時的な現象です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。

②電池フタを開けて単4形乾電池2個を⊕⊖の表示に合わせて入れ、ツメ部分をツメ受け穴に差し込み電池フタを閉じる。
→電池を入れるとライトが点灯し、約4秒後に「ピッ」と確認音が鳴った後、液晶面が表示されます。

<表示ラベル>



時刻 / 日付(曜日)の設定

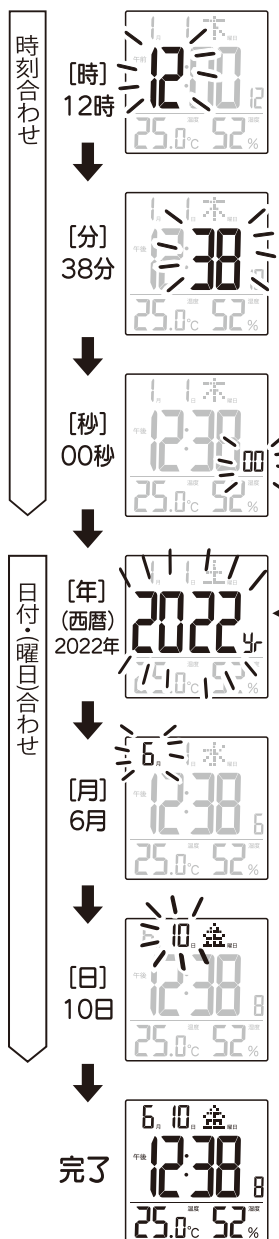
設定時の注意事項

※設定途中で約20秒間操作しないと自動的に時刻表示画面へ戻ります。

※曜日は年(西暦)・月・日を設定すると自動で設定されます。

[例] 2022年6月10日(金)

12時38分00秒を設定する場合



1. 設定モードに入る

①通常時刻表示のときに、**時刻ボタン**を3秒以上押し続ける。[時]が点滅し、時刻/日付の設定モードに入ります。

2. [時]を設定する

①[時]が点滅している間に**▲ボタン/▼ボタン**で[時]を合わせる。
②**時刻ボタン**を一度押す。

3. [分]を設定する

①[分]が点滅している間に**▲ボタン/▼ボタン**で[分]を合わせる。
②**時刻ボタン**を一度押す。

4. [秒]を00秒に設定する

①[秒]が点滅している間に**▲ボタン/▼ボタン**を押す。[秒]は0秒にリセットされます。
②**時刻ボタン**を一度押す。

5. [年] (西暦)を設定する

時刻表示部分が西暦表示に変わります。
Yr = YEAR(年)

①[年]が点滅している間に**▲ボタン/▼ボタン**で[年]を合わせる。
②**時刻ボタン**を一度押す。

6. [月]を設定する

①[月]が点滅している間に**▲ボタン/▼ボタン**で[月]を合わせる。
②**時刻ボタン**を一度押す。

7. [日]を設定する

①[日]が点滅している間に**▲ボタン/▼ボタン**で[日]を合わせる。
②**時刻ボタン**を一度押す。
※この時点で正しい曜日が表示されます。

以上で設定が完了します。

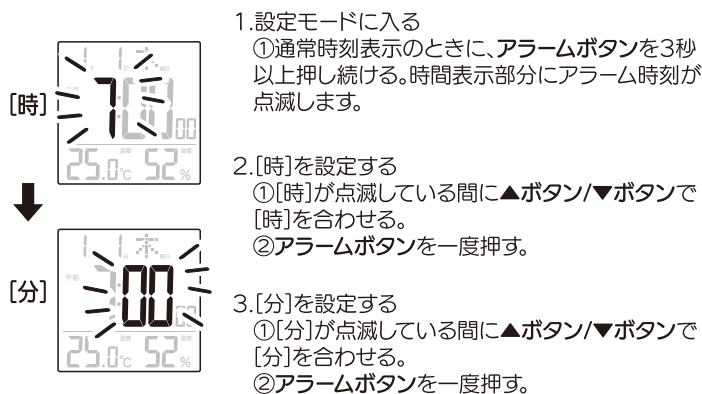
※曜日は年(西暦)・月・日を設定すると自動的に正しい曜日を表示します。

アラーム時刻の設定

T726-z-2202

設定時の注意事項

※設定途中で約20秒間操作しないと自動的に時刻表示画面へ戻ります。



1. 設定モードに入る

①通常時刻表示のときに、**アラームボタン**を3秒以上押し続ける。時間表示部分にアラーム時刻が点滅します。

2. [時]を設定する

①[時]が点滅している間に**▲ボタン/▼ボタン**で[時]を合わせる。
②**アラームボタン**を一度押す。

3. [分]を設定する

①[分]が点滅している間に**▲ボタン/▼ボタン**で[分]を合わせる。
②**アラームボタン**を一度押す。

通常時刻が表示されて設定が完了します。

※通常時刻表示のときに**アラームボタン**を押すと、アラーム設定時刻が約20秒表示されて、アラーム設定した時刻を確認することができます。

アラームの鳴らし方

通常時刻表示の時に**▼ボタン**を押してアラームマーク  を点灯させる。アラーム設定時刻になるとアラームが鳴ります。

アラームの止め方 / スヌーズ機能

アラームを止めるには3通りの方法があります。

1. アラームを完全に止める

▼ボタンを押すとアラームマーク  が消え、アラーム機能が解除されます。

2. アラームを一旦止め、約5分後に再度アラームを鳴らす(スヌーズ機能)

アラームが鳴っている間にスヌーズボタンを押す、あるいは本体上部のスヌーズ/ライトと印刷されている部分に触れると、アラームが一時的に止まり、約5分後に再び鳴り出します。

※スヌーズ機能中はスヌーズマーク  が点滅します。

※アラームが再び鳴らないようにするには、

▼ボタンを押してアラームマーク  を消灯させます。

3. アラームを自動的に止める(オートストップ機能)

アラームは鳴りだしてから5分で自動的に止まり、翌日の設定した時刻になるまで鳴りません。

※アラームマーク  は点灯したままです。

ライト機能

スヌーズボタンを押す、または本体上部にスヌーズ/ライトと印刷してある部分に触れると、ライトが約5秒間点灯します。

リセット操作について

電池を電池ホルダからはずした直後は、静電気や内部に残っている電流により、誤動作(誤表示)する場合があります。電池を入れる前に、スヌーズボタンを数回押して、表示面に何も表示されていないことを確認してから、新しい電池を入れて下さい。

12/24時間表示切替

通常時刻表示の時に**▲ボタン**を押すと、12/24時間表示を切り替えることができます。